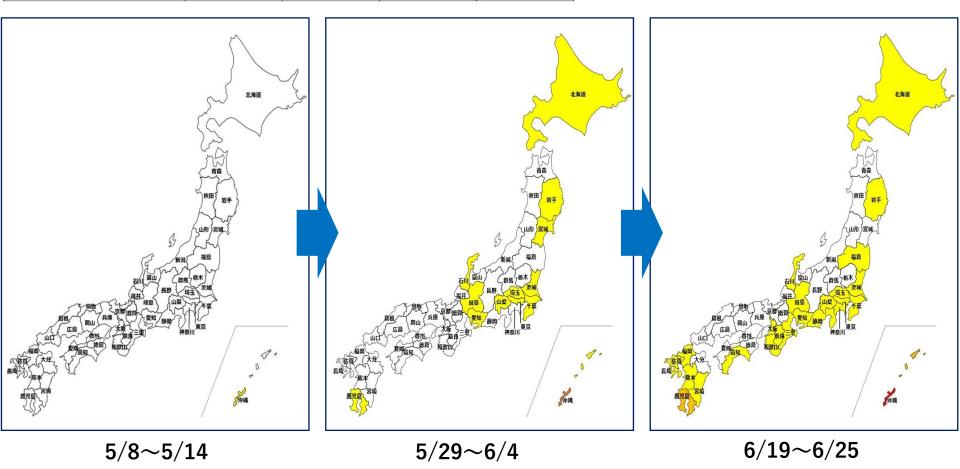
令和5年7月4日

知事定例会見

新型コロナ:全国の感染状況

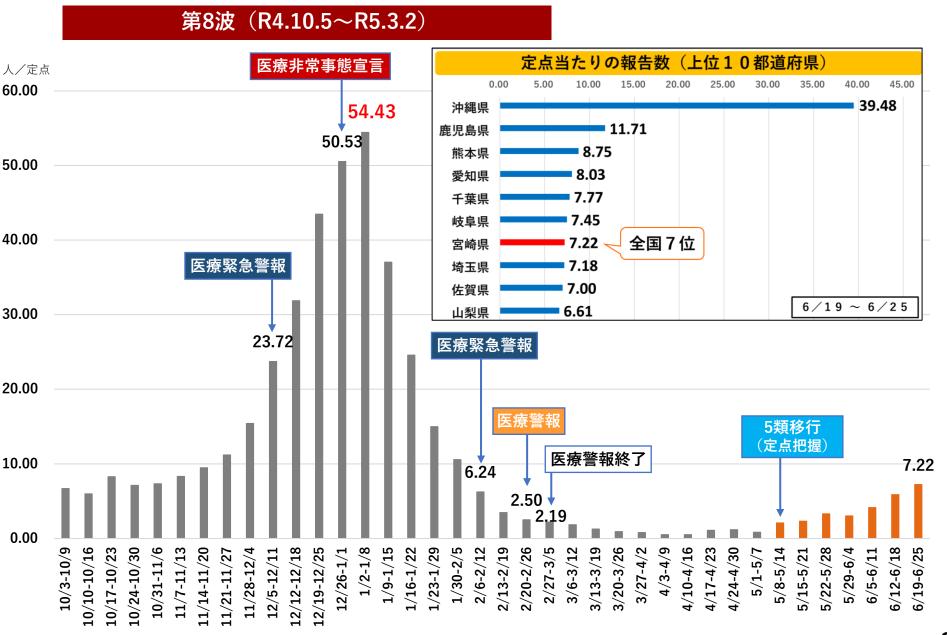
区 分	黄	オレンジ	赤	紫
定点当たりの報告数	5	1 0	2 0	5 0



全国の定点当たりの報告数: 2.63 全国の定点当たりの報告数: 4.55 全国の定点当たりの報告数: 6.13

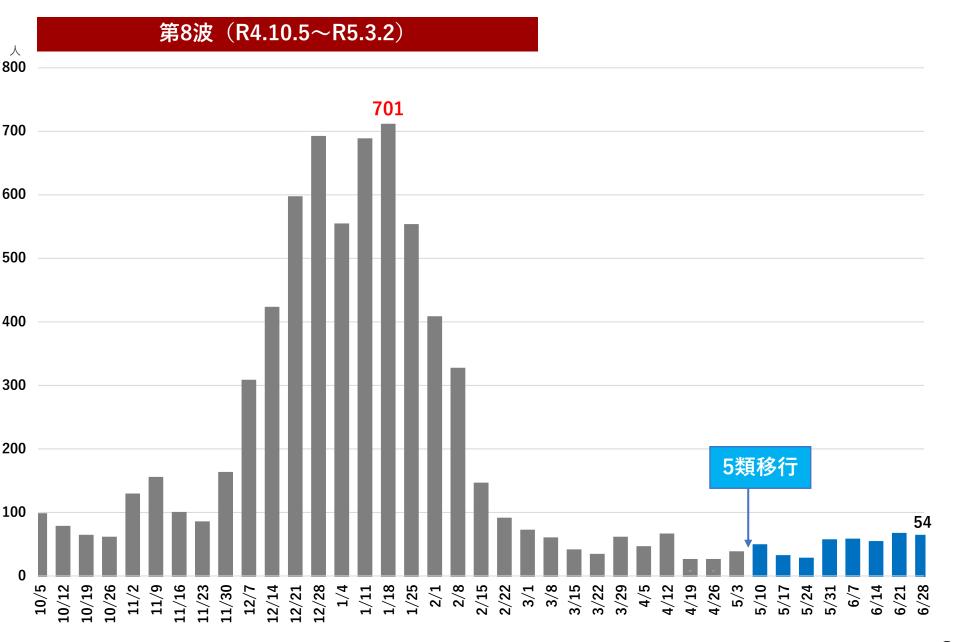
全国的に増加傾向

新型コロナ:定点当たりの報告数



定点医療機関からの報告数÷58定点医療機関。5類移行前(定点把握前)の数値は参考値

新型コロナ:入院患者数



県内におけるオミクロン株「XBB」系統の状況

■ゲノム解析結果

解析日	解析	BA.2系統	BA.5系統	XBB系統	XBB系統 の割合	備考
6月2日	25	0	3	21	84.0%	5月17日~5月25日検体採取分
6月9日	29	3	3	23	79.3%	5月24日~5月31日検体採取分
6月16日	29	2	1	26	89.7%	5月31日~6月8日検体採取分
6月23日	39	1	1	37	94.9%	6月5日~6月15日検体採取分

県内でも、免疫逃避が起こる可能性のある「XBB」系統に置き換わっている状況!

新型コロナ:県の対応

必要な医療提供体制の確保

○重症及び重症化のおそれがある患者用の病床

確保病床数

184床

<u>○外来対応医療機関の拡充</u>

	4月11日時点	6月26日時点	
①外来対応を行う医療機関のうち、 内科・耳鼻科・小児科標榜の医療機関	422		り身近な医療 関での受診が
②うち、かかりつけ患者に限らず、広く外来対応を 行うことを公表する医療機関(②÷①)	179 (42%)	406 (87%)	可能に!

- <u>○高齢者施設等への対応</u>
 - ・職員を対象とした頻回検査の実施(集中的検査)
 - ※ 県全体の定点当たりの報告数が10以上(オレンジ)から開始
 - ・事業継続支援(かかり増し経費への支援)
 - ・往診体制の強化(往診を行う医療機関への支援)

その他

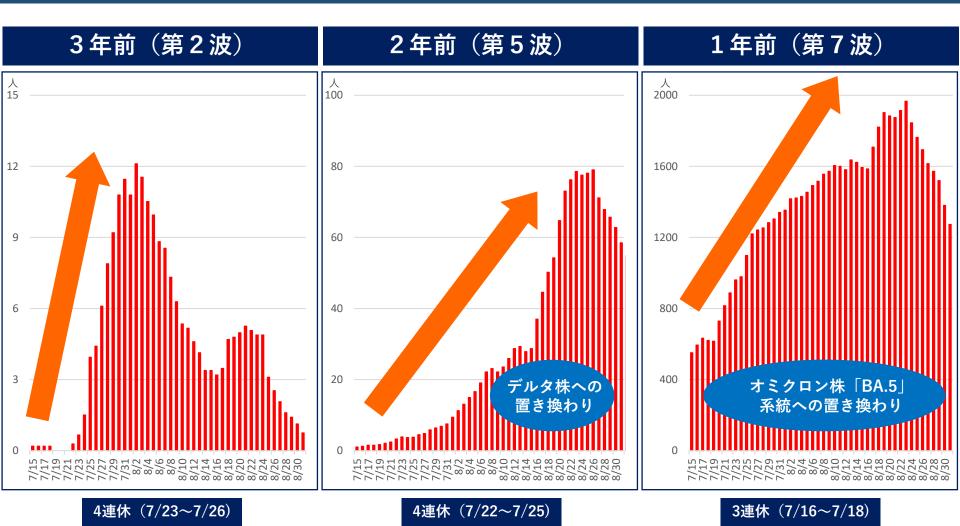
○ワクチン接種

高齢者等の重症化リスクの高い者(努力義務)への接種勧奨

<u>○夏休み前の注意喚起(7月中旬~8月中旬)</u>

ラジオCM、SNS広告、新聞広告等による広報

過去3年間の人口10万人当たりの感染者数の推移(7~8月)

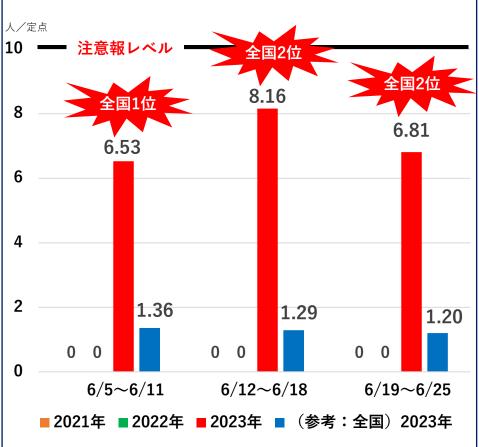


過去3年間とも

7月の連休や夏休みの時期に感染が急拡大!

新型コロナ以外:子どもの感染症の感染状況

インフルエンザの定点当たりの報告数



ヘルパンギーナ(※1)の定点当たりの報告数



- ※1 5月頃から夏季にかけて、乳幼児を中心に流行する急性 のウイルス性咽頭炎で、いわゆる「夏かぜ」の代表的疾患
- ※2 全国の報告数は、本日、国立感染症研究所において発表

「子どもの感染症」も増加!

感染リスクに応じた対策の実践を!

その場に応じたマスクの着用や咳エチケットの実施

~不織布マスクの着用は、感染防止対策として引き続き有効です~

熱中症に気をつけながら、周囲の混雑状況など、 その場の**感染リスクに応じてマスク着脱の判断**をお願いします。 また、重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、

受診時や医療機関・高齢者施設などを訪問する時と、

通勤ラッシュ時など**混雑した電車・バスに乗車する時**には、**マスクを着用しましょう**。

換気、「三つの密(密集・密接・密閉)」の回避

特に不特定多数の人がいるところでは、 **換気**や**人との間隔を空ける**ことが、感染防止対策として有効です。



手洗いは日常の生活習慣に

食事前、トイレの後、家に帰った時などには、 **まず手を洗う**よう心がけましょう。(適切な手指消毒薬の使用も可)



発熱などの体調不良時への備え

事前に**コロナ抗原検査キットや解熱剤などの常備薬を準備**しておくと安心です。



発熱などの症状が出たら・・・

●受診する際の注意点

かかりつけ医やお近くの医療機関に事前に連絡し、 不織布マスクを着用するなどの、感染防止対策を徹底した上で受診してください。





受診する医療機関に迷う場合や、新型コロナ療養中に体調が急変した際には・・・

宮崎県新型コロナウイルス感染症相談窓口 20985-78-5670 (24時間対応)

●新型コロナに感染された方

〇_{日目}

1_{BB}

2_{目目}

3_{EB}

4_{BB}

5_{EF}

6, ₽ ₽

7_B

8

9_□

10_{EE}

発症後<u>5日</u>を経過し、かつ、 症状軽快から<u>24時間</u>経過するまでの間は、 <u>外出を控えることを推奨</u> (※2) 10日間が経過するまでは、

マスク着用ゃ

<u>重症化リスクの高い方との接触を控える</u>

ことを推奨

- (※1) 無症状の場合は検体採取日を0日目とします。
- (※2) やむを得ず外出する場合は、症状がないことを確認し、マスク着用等を徹底してください。

5類移行後は、一般に保健所から新型コロナ患者の「**濃厚接触者」として特定されることはありません**。 また、「**濃厚接触者」として法律に基づく外出自粛は求められません**。



令和5年度も「自己負担なし」で 新型コロナワクチンを接種できます

時期によって接種対象者が異なりますのでご注意ください。

5月8日から8月までの対象者

初回接種(1・2回目接種)を終了した以下の方

- ・高齢者(65歳以上)
- ・基礎疾患を有する方 (5歳~64歳)
- ・医療従事者・介護従事者等



※初回接種(1・2回目接種)を終了した5歳~11歳で、 オミクロン株対応ワクチン未接種の方は、8月までは接種可能です。

9月以降の対象者

初回接種(1・2回目接種)を終了した5歳以上の全ての方

- ※前回接種から3か月以上経過していることが必要です。
- ※初回接種は令和5年度も引き続き実施されます。



その時々の感染リスクに応じた

適切な感染防止対策を実践していきましょう

